

# Feasibility of Pooled One-step Nucleic Acid Amplification for Molecular Staging of Pathologically Node-Negative Colon Cancer: A Prospective Multicenter Study

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2022-07-07 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 谷, 公孝 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://doi.org/10.20780/00033244">https://doi.org/10.20780/00033244</a>

様式 (6)

## 学 位 審 査

学 位 番 号	乙 第 3142 号	氏 名	谷 公 孝
審 査 委 員 会	主 査 教 授	有 賀 淳	
論文審査の要旨 (400 字以内)			
<p>本研究は結腸癌のリンパ節転移診断において従来の病理学的診断より精度で優れる OSNA 法について、新たに摘出リンパ節の一括測定を行う OSNA プール法 (pOSNA 法) を考案して検証を行った臨床研究である。従来の OSNA 法では摘出リンパ節を 1 個ずつ処理して CK19 mRNA を測定するが、pOSNA 法では摘出リンパ節を一括処理して一度に測定している。摘出リンパ節を半割して病理学的検査によるリンパ節転移診断と比較した結果、一致率 89.1%、感度 84.6%、特異度 90.9%であり、pOSNA 法による Up stage 率は 9.1%であった。これより pOSNA 法は病理学的検査と同等以上の診断精度を有し、従来の OSNA 法と比較して検査時間の短縮、手技の簡便化、コストの削減が期待でき、臨床での実用性が期待される重要な知見が得られていることより、本論文を博士 (医学) の学位論文として価値のあるものと認める。</p>			
<p>本要旨は当該論文が第二次審査に合格した後の 1 週間以内に医学部学務課へご提出下さい。(本学学会雑誌に公表) [学校教育法学位規則第 8 条]</p>			